



## 菅首相は何も変えていないのに

「普天間は海外、最低でも県外に移転」と民主党、鳩山さんは昨年の衆院選挙で公約していました。ところが政権をとったら、それをひっくり返し、猛反対を受けて「国民が聞く耳を持たなくなった」と退陣。菅首相になったけど、民主党の方針はそのまま。おかしいですね。

◆米海兵隊は一年の半分以上もアフガニスタン等に行き沖縄には居ないので、抑止力の意味はありません。普天間基地は無条件撤去しかありませんね。48時間で世界の何処にでも兵を展開できると誇る海兵隊は元々米国本土にいれば良いのです。でも、沖縄に基地を置くと日本が思い遣り予算等で、米兵一人当たり1800万円(知恵蔵2008)も負担。米国はウハウハです。

辺野古移転で連立から離脱した社民党は、辺野古移転を掲げている菅内閣を支持して、不信任案にも反対。おかしいですね。

◆菅首相は「消費税は社会全体で必要な費用を

国民全体で支え合う観点から増税」と云います。しかし、これは大ウソ。大金持ちは、収入の大部分を不動産や株など投資に向けるので、それには消費税はかかりません。その分を8割と仮定し、残りの2割が消費比支出とすると所得の1%の消費税しか払いません。ところが庶民は所得の殆どが消費支出になるので所得の4%位が消費税となります。消費税増税は貧乏人の税負担を増やし金持ちの負担を減らすものです。

◆年寄りを差別扱いし、医療を十分に行わない「後期高齢者医療制度」。民主は昨年、即廃止と云っていたのに、65歳以上を新保険制度に移行。つまり、後期高齢者医療制度の適用年令を十歳も引き下げた。この医療制度は廃止しかありません。

◆大学を出ても仕事がない。どうして？消費税収は法人税減税に使われたことは前号で報告しました。会社は大儲け。それで海外に投資して、

仕事を海外に移し、それで国内の仕事が無くなっているのではありませんか？

皆さんはどう思われますか？

二〇〇八年にインドのムンバイに出張。泊まった中級ホテルから早朝の通りを描きました。トラック、バス、オートリキシャ(小型エンジンの三輪車)が行き交います。通りの向かいは、労働者住宅。軒と軒がぶつかり合い、路地は一メートルもなく、とても足を踏み込めません。



マサラダス通り (インド・ムンバイ)